

第3号議案 2025年度事業計画承認の件

2025年度 事業計画

1. 事業実施の方針

温暖化防止活動推進センターの指定は今年度で3年目で、次年度更新の時期を迎えます。センター事業費となる環境省補助金は補助率が5割となり、今後も補助率は下がっていく可能性が高いです。今年度は印刷費や外注費などの経費を削減しながらも、従来とほぼ変わらない事業内容で進めていきます。エコプランふくいへの出前講座など、環境教育事業の依頼は増えており、県内市町の学校教育課に対してもアピールしていきます。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業テーマ	事業目標	事業実施計画
環境負荷低減事業	市民共同発電所(節電所)業務	<ul style="list-style-type: none"> ・南川サイフォン式水力発電所の総務・経理、市民ファンド管理等を担当します。 ・市民共同発電所事業の管理業務、市民ファンド運用業務を担当します。 ・新たな再エネ事業(小水力、PPA等)を検討していきます。 ・市役所のLED化に対して市民共同節電所を提案していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・南川サイフォン式水力発電事業の総務・経理、市民ファンド運用業務を行います。 ・市民共同発電所4～7号機の市民ファンド運用、管理業務を行います。 ・永平寺ダムの小水力発電事業や福井市役所LED市民共同節電所の提案をすすめます。
	太陽光発電普及事業	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光設置者対象に、賛助会員としての情報提供を行うほか、学習会の開催等太陽光発電普及活動をすすめます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・再エネ市民フォーラム学習会を開催し、再生可能エネルギーを中心とした住まい方やエネルギー自立型の暮らしへの意識変換の考えを広めていきます。 ・毎月の予想発電量報告はメルマガで配信します。メールアドレスを持たない会員には年3回郵送にてお知らせします。
	太陽熱温水器普及事業	太陽熱温水器の有効性を啓発し、普及・販売事業をすすめます。	HPやFBに太陽熱温水器の記事を紹介する予定
環境教育事業	エネルギー体験教室	<ul style="list-style-type: none"> ・5つのエネルギー体験教室を企画します。 ・SDGsに関する内容を取り込みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・例年通り5回の体験教室を開催予定(大野市一回含む) ・福井市全小学校と、大野市全小学校に案内チラシを配布。 ※上記とは別に大野市からの業務委託で1回実施予定。
	海洋ごみ出前講座	<ul style="list-style-type: none"> ・福井テレビからの委託事業として、海洋ごみの派遣授業(10回)開催予定です。 ・海洋ごみ授業のための資料を作成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣講座を県内で10回実施。 ・海洋ごみ授業のためのパンフレット・記入式テキスト作成。
	キッズ会員向け例会事業	国立若狭青少年の家の体験の風を起こそう進事業の中で、年2回の子供向け・又は親子向けの体験型例会を実施します。	・川の観察会・家庭でできるデコ活チャレンジとして各1回、体験企画を開催予定。
環境教育事業	エコプラン講師派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策、自然エネルギー利用促進等エコプランがすすめる活動を広げることを目的に講師派遣を積極的にすすめます。 ・行政・企業等の依頼など、派遣依頼に随時対応していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井「体験の風を起こそう」実行委員会主催のふくい体験マルシェ(7/5)に参加。 ・坂井市アルマス・バイオコスモス研究所からの依頼で、坂井市ストップ温暖化対策授業に講師として参加。(坂井市坂井町内小学校4校) ・SDGs・総合学習など県内小学校や団体からの講師派遣要請に対応します。
情報提供事業	センター基盤(啓発・広報)	1.県内各地のイベントに出展し、家族で訪れるブース来場者にセンター職員・地球温暖化防止活動推進員がデコ活を呼び掛けます。啓発後、事後アンケートを実施し、行動変容を確認します。	<ul style="list-style-type: none"> ・デコ活ふくい事業のふくecoアプリの広報を行うイベント会場を中心に年間10回以上出展。 ・イベントの内容や、アプリで実施するキャンペーンに合わせ、デコ活行動の5～10項目程度をA4サイズで資料として作成し、啓発時に配布。 ・デコ活チャレンジの実施状況についてアンケートを実施。

情報提供事業	センター 基盤(啓 発・広報)	2.県内小学校・公民館等に20回以上センター職員が出向き、クールビズ・ウォームビズ、クールシェア・ウォームシェア、食品ロス削減、ごみの削減など、家庭でできるデコ活を呼び掛けます。啓発後、アンケートを実施し、行動変容を確認します。	<ul style="list-style-type: none"> ・県内各地域の小学校・公民館等で啓発を実施します。 ・本事業のチラシを(A4 8P 300枚)作成し、県内の小学校に配布し広報を行います。 ・デコ活啓発資料(A4 300枚)を配布し、デコ活チャレンジ結果をアンケートで行動変容を確認します。
		3.県内各地のイベントに推進員が出向き、エコドライブシミュレーターを用いたエコドライブ体験を通して啓発、エコカーへの切り替えを呼びかけます。アンケートを実施し、行動変容を確認します。	<ul style="list-style-type: none"> ・県内全域で啓発を行うため、市町と連携し、各地域のイベントに出展。(5回程) ・推進員がエコドライブシミュレーターを使用し、エコドライブ体験を行います。ブースではエコカーの啓発も行います。 ・啓発後アンケートを依頼し、行動変容を確認します。
		4.気候変動・温暖化防止に関する講座を実施します。 ①「福井県の気候変動とこの夏の特徴」 ②「太陽光と電気自動車」学習会	<p>①福井気象台に依頼し「福井県の気候変動とこの夏の特徴」と題して福井の気候がどのように変わってきているか、どんな影響があるか、について一般向け講座を行う。共催又は後援を福井県気候変動適応センターに依頼し、多くの県民に広報を行いたい。後援:福井県気候変動適応センター(案)開催日時:7月17日(木) 10:00~11:30 タイトル:福井県の気候変動とこの夏の特徴 講演者:金子秀毅(福井気象台)</p> <p>②県内の太陽光発電・V2H設備設置者に再生可能エネルギー利用の実践方法について体験談を交えて紹介してもらい、参加者に対しエコカー・太陽光エネルギーの啓発を行います。協力:元太陽光普及協議会メンバー)開催日時:7月12日(土) 13:30~15:30 タイトル:「太陽光と電気自動車」学習会 講演者:佐々木哲夫氏(越前市議会議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各講座とも、チラシを印刷して広報を行います。 ・講義終了後、参加者にデコ活チャレンジ啓発を行い、アンケートを依頼。行動変容を確認します。
		5.①福井県のデコ活ふくいキャンペーン合わせ、デコ活チャレンジ実践を呼び掛けます。 ②「みんなでデコ活チャレンジ」と題し、小中学校での取り組みを依頼します。	<p>①ふくecoアプリは、別事業のうちエコWEB診断の受診を勧める際にもダウンロードを促しており、その際にデコ活チャレンジを呼び掛けます。デコ活ふくい事業実施団体と協力し、キャンペーンテーマ毎にデコ活チャレンジを呼び掛けます。</p> <p>6・10月ふくいスマートムーブキャンペーン、8・12月ごみ減量キャンペーン、9・1月節電キャンペーン、それぞれのテーマに合わせたデコ活を5項目と、家庭で取り組めるデコ活を5項目、毎回10項目ずつを提案。</p> <p>②実施対象 福井県内の小中学生(希望参加制、学年を問わず) 実施方法 家庭での省エネ行動を記録するチャレンジシートを配布し、約1~2週間の取組後に回収 チャレンジの実施期間 令和7年6月15日~令和8年1月15日(※期間は学校要望により調整)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果の可視化-チャレンジの結果は学校単位で集計・分析し、個人別・クラス別のフィードバックを渡します。 ・表彰制度-特に優れた取組を行った学校は、県内の環境フェア等で表彰します。 ・広報・認知向上-各学校のチャレンジ結果は、センターのSNSアカウントやHPで広く紹介し、デコ活ふくいの広報を担っているメディアに紹介。表彰も含め取材は3回程度実施。
	ストップ温 暖化県民 運動 「LOVE・ アース・ふ くい」強化 事業	<ul style="list-style-type: none"> ・福井県(環境ふくい推進協議会)が実施する「地球温暖化ストップ県民運動」(デコ活ふくい)に協力し、センター事業と連携してデコ活アクションを広く県民に呼び掛けます。 ・「うちエコWEB診断」による啓発 	<p>(1)「デコ活ふくい」事業について、イベント出展時やSNSで広報協力をお願いします。</p> <p>(2)「うちエコWEB診断」をイベントで呼びかけます。(対面での診断は年間200件目標)</p>

情報提供事業	メディア連携事業	福井街角放送が受託する大野市二酸化炭素排出量削減事業に協力し、啓発をすすめます。 ・環境落語で中学生に対し、エコ解説を行います。 ・アンケートデータを入力し、データを取りまとめます。	・市内中学校で行われる環境落語の補助とEco解説を、推進員または事務局員が担当します。(市内中学2校対象)
	大野市委託事業	・大野市内でエコドライブ体験・親子エネルギー体験講座を実施します。	・大野市内のイベントに1回出展し、エコドライブシミュレーターによるエコドライブ体験・啓発を実施します。 ・夏休み期間に親子エネルギー体験講座を1回実施します。
	エコプラン例会	自然エネルギー関係や新たな会員獲得につながる例会開催を検討します。	会員からの要望も含め、随時企画していきます。
	情報提供	・SNSは定期的に情報を発信し、リーチ数を継続的に保ちます。 ・FBグループ、地域のポータルサイト、X(Twitter)、Instagram、YouTube等を活用し、波及効果拡大を目指します。 ・PVメンテナンス会員メルマガを毎月定期発信します。	・SNSの団体アカウント、温防センターアカウントで、情報提供を行います。 ・NPO・アースサポーターの各MLでの情報提供を行います。 ・PVメンテナンス会員メルマガは賛助会員47名に毎月発行します。